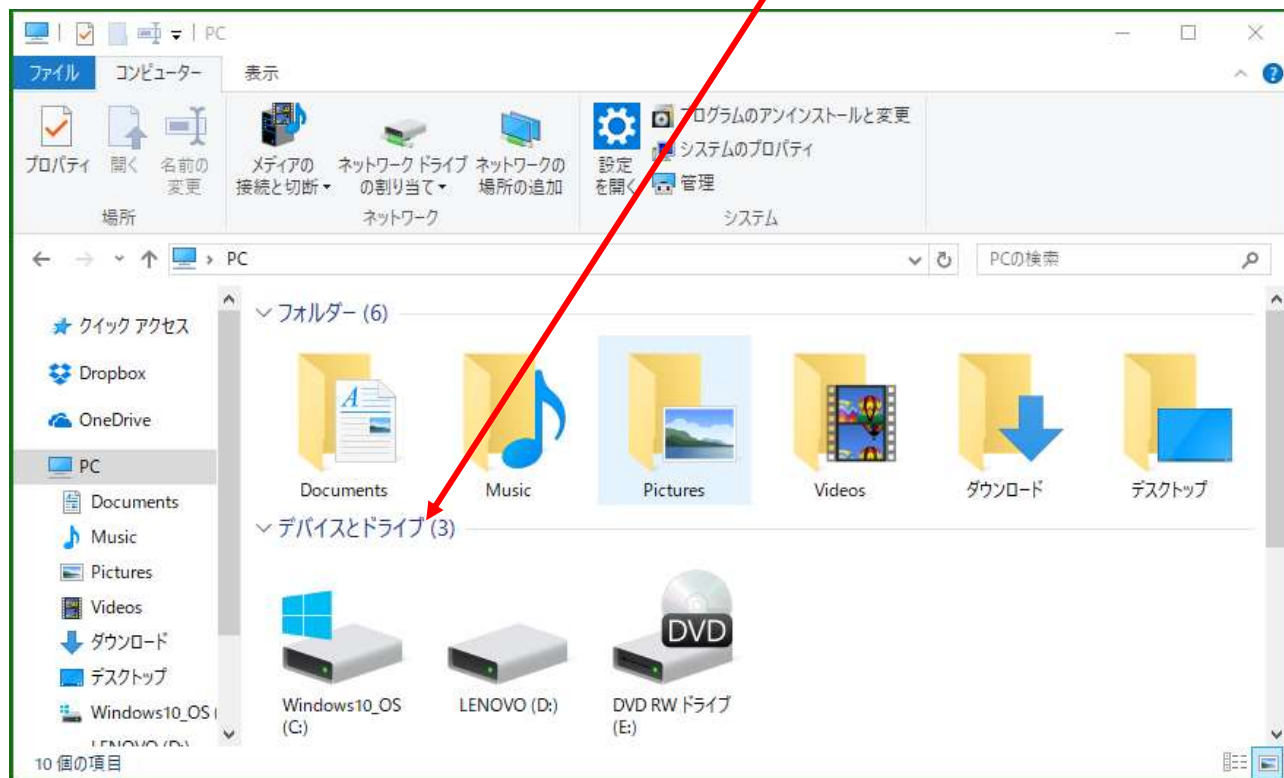


ドライブ

「システムはCドライブにあります」ということを聞いたことはありませんか。
「Cドライブ」とはなんでしょう。

エクスプローラでPCを開くと「デバイスとドライブ」という項目があります。



PCの「中アイコン」表示

項目「デバイスとドライブ」の下を見ると「Windows10_OS (C:)」「LENOVO (D:)」
「DVD RWドライブ (E:)」と並んでいます。

「ドライブ」とは、パソコンにおいては、データを記録したり、記録してあるものを呼び出したりする装置または装置の一部をいいます。上の図にも「DVD RWドライブ」とあります。「ドライブ」はWindowsOSのデータ管理システムが一番上の分類です。

WindowsOSがそれぞれの「ドライブ」を区別するためには個々に名前を付ける必要があります。WindowsOSの場合はその名前をアルファベットの「A」から「Z」の一文字で付けています。これを「ドライブ文字 (レター)」といいます。

ドライブ文字は「A」からつけることになっていますが、皆さんが使っているパソコンには「A」「B」が付いているドライブはなく、内臓のハードディスクドライブ (又はソリッドステートドライブ) には「C」からつけられています。

これは、今ではほとんど使われなくなったフロッピーディスクドライブをシステム用とデ

ータ用で使用していた時代にそれぞれ「A」「B」と固定的に付けていたため、ハードディスクドライブが使われるようになったときにハードディスクドライブに「C」を付け、以降フロッピーディスクドライブが使われなくなって WindowsOS システムが「C ドライブ」に書き込まれてもそのまま使われているためです。

なお、「C ドライブ」を「ドライブ名 C のドライブ」とも言います。

1 台のハードディスクドライブ（又はソリッドステートドライブ）は複数の「ドライブ」に分割して使えます。このときは、「C」、「D」... と順にドライブ文字をつけて使います。ドライブの分割をせず「C」のみで使用しているパソコンも多いです。

外付けのハードディスクドライブ（又はソリッドステートドライブ）や光学ドライブ、USB メモリ、メモリカードなどもそれぞれ別のドライブとして区別され、接続された都度ドライブ文字を付けて使用することになっています。このとき使用する文字はアルファベット順となっています。なお、外付けのハードディスクドライブ（又はソリッドステートドライブ）も複数のドライブに分割することができますが、光学ドライブや USB メモリ、メモリカードは分割することができません。

「ドライブ」は一番上の分類ですので、例えば、内臓のハードディスクドライブから外付けの USB メモリへファイルやフォルダーを移動するなどドライブをまたいで移動するときは、移動元のファイルやフォルダーを残すため「コピー」されるのが標準です。